

高齢者福祉リーダー養成事業 【秋田県大潟村】

事例紹介

地域人材育成事業
【介護分野】

高齢化率が25%を超え、高齢者福祉へのニーズが多様化するなか、村では、ボランティア活動も活発に行われており、福祉やボランティアに対する意識も高いことから、地域福祉をより充実させるため、地域の連携を図り、リードしていく人材が求められています。

事業概要

【新規雇用創出人数】

1名

【事業費】

約342万円

【委託先】

大潟村社会福祉協議会

【事業開始】

平成22年4月

【内 容】

多様化する高齢者福祉のニーズに対応するため、介護予防や高齢者の見守りなどの福祉関連事業の拡大や新規事業への参画を図るとともに、福祉関連団体の連携を図り、高齢者やボランティアの活動を支援するなど、高齢者福祉をリードしていく人材を養成します。

秋田県大潟村

人口

3,230人

高齢化率

25.6%

(平成21年7月1日現在)



担当している業務

- ボランティア活動に関する業務 → 各団体との連携をとり、ボランティア（2級ヘルパー含む）を活用した福祉事業の拡大や新たな福祉事業を模索します。
 - 園芸療法に関する業務 → プランをコーディネートし多面的な運用を実践します。
 - 老人クラブ等団体に関する業務 → 活動支援や高齢者のいきがづくりなどを推進します。
- ※社会福祉士の資格の取得 → 資格の取得を通じて広く社会福祉の見識をひろげます。

委託先の声

元気な高齢者の多い村ですが、年々高齢者福祉のニーズが増えて来ています。社会福祉協議会における地域福祉活動の実践に必要な人材となることを期待しています。



池田昌弘さん

「健やかで温もりを実感できる村」を目指して、地域福祉活動体制を整えていきたいと思っています。高齢者や障がい者が安心して暮らせるように頑張ります。社会福祉士の資格取得の勉強もしています。



園芸療法(バケツ田んぼによる米作り)

元気な高齢者やボランティア、県立大学生などがサポーターとして参加し、世代交流や高齢者のいきがづくりなど園芸療法の多面的な運用を図ります。

期待される効果

- 高齢者福祉の充実
- 介護・介護予防サービスの新たな展開
- 園芸療法の多面的な運用
- 福祉関係団体や人材の地域連携 など